

解答は右の QR コードからも見ることができます。→

P1 世界の姿

- (1) 7 : 3 (2) ユーラシア大陸 (3) オセアニア州
 (4) X : 大西洋 Y : インド洋 Z : 太平洋 (5) I : 島国 (海洋国) II : 内陸国
 (6) 本初子午線 (7) 赤道 (8) ② (9) 北西 (10) ブエノスアイレス

- ※ (2) 六大陸は面積の大きい順に、ユーラシア大陸・アフリカ大陸・北アメリカ大陸・南アメリカ大陸・南極大陸・オーストラリア大陸
 (3) 六つの州は、アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州
 (4) 三大洋は面積が大きい順に、太平洋, 大西洋, インド洋
 (8) 地図1のメルカトル図法では、赤道から離れるほど実際よりも大きく表示される。②は赤道上にある。
 (9) (10) 地図2の正距方位図法は、中心(東京)からの距離と方位が正しくなるように作られている。

P2 世界の気候と生活

- (1) ① : 明石 ② : 135 (2) 日付変更線 (3) カイロ : 1月8日午前2時
 ブエノスアイレス : 1月7日午後8時 (4) ローマ : ア カイロ : オ イルクーツク : エ
 シンガポール : イ ブエノスアイレス : ウ (5) ウ (6) 永久凍土

- ※ (3) 日本の標準時子午線は東経135度で、カイロは東経30度なので、時差は $(135-30) \div 15 = 7$ (時間)
 ブエノスアイレスは西経60度なので、時差は $(135+60) \div 15 = 13$ (時間)
 (4) ローマは冬にやや雨が多く、夏に雨が少ない地中海性気候。カイロは極端に雨が少ない乾燥帯に属する。
 イルクーツクは短い夏と寒さが厳しい冬の気温差が大きい冷帯(亜寒帯)に属する。
 シンガポールは一年中暑く、スコールなどによって降水量が多い熱帯雨林気候。
 ブエノスアイレスは南半球にある温暖湿潤気候なので、7月ごろに気温が最も低くなる。
 (5) 風通しをよくして、熱や湿気がこもらないようにするために高床にしている。アは地中海沿岸でみられる、夏の強い日差しをさえぎるために窓を小さくした石でできた家。イはモンゴルでみられる移動式の住居。

P3 アジア

- (1) ① : 一人っ子 ② : 漢(漢民) (2) 経済特区
 (3) ① : 仏 ② : ヒンドゥー ③ : イスラム (4) ASEAN (5) ① : 季節風(モンスーン) ② : X
 (6) インド (7) プランテーション (8) ICT(関連)産業 (9) OPEC

- ※ (3) フィリピンではキリスト教、マレーシアやインドネシアではイスラム教が主に信仰されている。
 (5) 夏は海→陸にふくので降水量が多い雨季になり、冬は海←陸にふくので乾季になる地域が多い。
 また、東南アジアでは、降水量が多いため年に2回米を収穫する二期作ができる地域もある。
 (8) インドの準公用語が英語で、アメリカと約半日の時差があるため、アメリカの企業が発注した仕事をアメリカが夜の間にインドの企業が行うことができ、効率的に仕事ができている。

P4 ヨーロッパ

- (1) フィヨルド (2) X : 偏西 Y : 北大西洋海流 (3) ① : ラテン ② : スラブ
 (4) キリスト教 (5) EU (6) ユーロ (7) パスポート (8) 航空機
 (9) 経済格差 (10) オリーブ, ぶどう, 小麦

- ※ (2) 地図の北緯40度線は日本の秋田県を通る。(5) 政治・経済でアメリカなどの大国に対抗するために統合した。
 (10) アルプス山脈より南の地域では、夏は乾燥に強いオリーブ, ぶどう, オレンジなどを、冬は小麦を栽培する地中海式農業が盛ん。アルプス山脈の北側では、家畜の飼育と小麦の栽培を組み合わせ合わせた混合農業が盛ん。
 さらに北の地域では、乳牛を飼い、バターやチーズなどを生産する酪農が行われている。

P5 アフリカ

- (1) サハラ砂漠 (2) サヘル (3) ウ (4) 植民地
 (5) ①：イスラム ②：キリスト (6) レアメタル (7) モノカルチャー経済
 (8) ①：原油 ②：カカオ豆 ③：ダイヤモンド (9) フェアトレード

※ (4) 民族の境界線と国境線が一致しないため、民族間の対立や内戦が起きることもある。
 (7) 天候や景気によって価格が変動するため、収入が安定しないという問題がある。

P6 北アメリカ

- (1) ①：ロッキー ②：アパラチア (2) あ：乾燥 い：温 (3) 適地適作
 (4) 企業的農業 (5) センターピボット (6) Y：とうもろこし・大豆 Z：綿花
 (7) サンベルト (8) シリコンバレー (9) ヒスパニック

※ (2) 太平洋沿岸のカリフォルニア州は地中海性気候、フロリダ半島の南端は熱帯、五大湖周辺は冷帯である。
 (6) アメリカの綿花、とうもろこし、大豆、小麦の輸出量は世界上位である。

P7 南アメリカ

- (1) B (2) アルパカ、リヤマ (3) セルバ (4) パンパ (5) 焼畑農業
 (6) ①：ポルトガル語 ②：スペイン語 (7) 大豆 (8) バイオエタノール(バイオ燃料)

※ (1) ブラジルよりラバスの標高が高いため、月別平均気温は年間を通して低い。
 (2) アルパカの毛は衣服や帽子作りに、リヤマは荷物運びに使われる。
 (7) かつてのブラジルはコーヒー豆が輸出の中心だったが、近年では大豆や鉱産資源、工業製品なども輸出している。

P8 オセアニア

- (1) 乾燥 (2) ①：アボリジニ ②：マオリ (3) 植民地 (4) 白豪主義
 (5) 多文化社会 (6) 羊 (7) ■：石灰 ▲：鉄鉱石 (8) 中国 (9) APEC

※ (6) かつてのオーストラリアは羊毛が輸出の中心だったが、近年は鉄鉱石などの鉱産資源が輸出の中心である。

P9 日本の姿

- (1) ①：38 ②：47 (2) ①：排他的経済水域 ②：200
 (3) ①：択捉島 ②：南鳥島 ③：沖ノ鳥島 ④：与那国島 (4) 長さが短く、流れが急。
 (5) 扇状地 (6) 三角州 (7) A：日本海流(黒潮) B：対馬海流 C：千島海流(親潮)
 (8) 潮目(潮境) (9) リアス海岸 (10) 大陸棚

※ (3) 日本は、沖ノ鳥島のまわりの排他的経済水域が失われることを防ぐために護岸工事を行った。
 (5) の扇状地は水はけがよいため果樹園に、(6) の三角州は水が得やすいので水田に利用されることが多い。
 (9) リアス海岸は湾が多く、海面がおだやかなので養殖が盛んに行われている。

P10 日本の気候と自然

- (1) 釧路：ウ 新潟：エ 松本：イ 名古屋：カ 岡山：オ 那覇：ア (2) 変動帯
 (3) ハザードマップ(防災マップ) (4) ①：畑 ②：果樹園 ③：広葉樹林 ④：警察署 ⑤：寺院
 ⑥：老人ホーム (5) 1250m (6) 火力発電 (7) フランス (8) 再生可能エネルギー

※ (1) 釧路は寒さが厳しい北海道の気候。新潟は北西の季節風の影響で冬に多くの雪が降る日本海側の気候。
 松本は平均気温が低く、雨が少ない中央高地の気候。名古屋は冬は乾燥し、夏は雨が多い太平洋側の気候。
 岡山は年間を通して降水量が少ない瀬戸内の気候。那覇は冬でも温暖で1年中雨が多い南西諸島の気候。

(2) 代表的な変動帯には、アルプス山脈、ヒマラヤ山脈などが連続するユーラシア南部や、日本やロッキー山脈、アンデス山脈、ニュージーランドなどの太平洋をとりまく地域のように、高い山々が帯状に連なる所がある。

(4) その他の主な地図記号

◎	市役所 (東京都の区役所)	⊗	高等学校	⊕	病院	☀	工場
○	町・村役場	㊦	神社	☀	発電所		田
㊦	小・中学校	㊤	郵便局	Y	消防署	△ △ △	針葉樹林

(5) $25000 \times 5 = 125000[\text{cm}] = 1250[\text{m}]$

(6) ほぼ輸入に頼っている燃料(石油, 石炭, 天然ガス)の輸入に便利な, 臨海部に火力発電所は多い。

(7) カナダとブラジルは水力発電の割合が他の国よりも高い。

P11 九州地方

(1) カルデラ (2) 地熱発電 (3) シラス (4) 畜産 (5) 促成栽培 (6) 3

※ (3) シラス台地は水持ちが悪く稲作には向かないため, さつまいも, 茶などの畑作や豚などの畜産業が盛ん。

(5) きゅうりやピーマンの促成栽培が盛ん。(6) 第1次産業は農業, 漁業など, 第2次産業は製造業, 建設業など。

P11 四国・中国地方

(1) ①: 季節 ②: 少ない (2) 本州四国連絡橋 (3) なす, ピーマン

(4) 石油化学コンビナート (5) 加工貿易 (6) 産業の空洞化

※ (1) 瀬戸内は降水量が少ないので, 讃岐平野にはため池が多くみられる。また, 山陰は冬に北西からふく季節風の影響で雪や雨が多くなり, 南四国は夏に南東からふく季節風と台風の影響で雨が多くなる。

(2) 交通網が整備された結果, 大都市に買い物客が引き寄せられる現象をストロー現象という。

P12 近畿地方

(1) みかん, 梅 (2) ニュータウン (3) 景観 (4) 阪神工業地帯 (5) 太平洋ベルト

※ (1) 三重県のリアス海岸がつづく志摩半島では, 真珠の養殖が盛ん。

P12 中部地方

(1) フォッサマグナ (2) 日本アルプス (3) 山梨県 (4) 抑制栽培

(5) 施設園芸農業 (6) 中京工業地帯 (7) 地場

※ (3) 静岡県では茶の生産が盛ん。新潟県では米の生産が盛ん。

(4) 他の産地の野菜の出荷量が少ない時期に出荷できるため, 高い価格で販売できる。レタスの生産が盛ん。

(7) 日本海側は冬に雪が多く, 農作業ができない冬の間の副業として発展した。

P13 関東地方

(1) 関東ローマ (2) ア (3) ヒートアイランド現象 (4) 昼間人口

(5) 近郊農業 (6) 京浜工業地帯

※ (4) 近隣の県から東京都内に通勤や通学している人が多いため, 昼間人口の方が多くなる。

(5) 大消費地に近い地域で生産すると, 輸送費が安く, 新鮮な農産物を届けることができる。

P13 北海道・東北地方

(1) やませ (2) ①: 青森 ②: 山形 (3) 岩手県 (4) 十勝平野

(5) 酪農 (6) エコツーリズム

※ (1) やませによって夏の気温が異常に低くなり, 生産が盛んな稲などの農産物に被害が出ることを冷害という。

(5) 東京などの大消費地から離れているため, バターやチーズに加工して全国に出荷している。

歴史・解答解説

P14 文明のおこりと日本の始まり

- (1) ①：象形 ②：メソポタミア ③：インダス ④：甲冑 (2) B (3) 殷
 (4) 始皇帝 (5) 万里の長城 (6) 漢 (7) ポリス (8) ヘレニズム
 (9) イ (10) 貝塚 (11) たて穴住居 (12) 土偶

※ (2) A はエジプト文明, C はインダス文明, D は中国文明が栄えた。(6) ローマ帝国と中国を結ぶ陸の交易路。
 (9) アは縄文時代の三内丸山遺跡, ウは弥生時代の吉野ヶ里遺跡の位置。

P15 弥生時代

- (1) 高床倉庫 (2) ①：奴国 ②：金印 (3) 卑弥呼 (4) 前方後円墳 (5) ウ
 (6) 大和政権(ヤマト王権) (7) 渡来人

※ (1) 弥生時代に中国や朝鮮半島から九州北部に稲作が伝わった。稲作とともに青銅器や鉄器なども伝えられた。
 (3) 魏志倭人伝によると、邪馬台国の女王卑弥呼は30ほどの国を従えており、239年に魏に使いを送っている。
 (4) 古墳のまわりには埴輪が置かれた。(5) 大阪府堺市。(6) 大和政権の中心人物は「大王」とよばれた。

P15～16 飛鳥時代

- (1) 聖徳太子 (2) 冠位十二階 (3) 十七条の憲法 (4) 遣隋使 (5) 法隆寺
 (6) 大化の改新 (7) 公地・公民 (8) 白村江の戦い (9) ①：壬申 ②：天武

※ (5) 日本で最初の仏教文化を飛鳥文化という。(6) 中大兄皇子はのちに天智天皇, 中臣鎌足はのちの藤原鎌足。

P16 奈良時代

- (1) 大宝律令 (2) 平城京 (3) 和同開珎 (4) 班田収授法 (5) ア：租 イ：調
 (6) 防人 (7) 墾田永年私財法 (8) 正倉院 (9) 仏教の力で国を守るため。
 (10) ①：日本書紀 ②：風土記 ③：万葉集

※ (5) 男子の方が女子より税負担が重かったので、負担をまぬがれるため性別を偽って申告する人が多かった。
 (7) 人口増加により口分田が不足するようになったので、人々に開墾をすすめる墾田永年私財法を出した。
 (9) 聖武天皇のころの仏教と唐の影響を強く受けた文化を天平文化という。

P17 平安時代

- (1) 桓武天皇 (2) ①：天台 ②：真言 (3) 菅原道真
 (4) ①：天皇のきさき ②：次の天皇 (5) 摂関政治 (6) 国風文化
 (7) ①：源氏物語 ②：枕草子 (8) ウ (9) 院政 (10) 平清盛 (11) 宋

※ (1) 桓武天皇は、坂上田村麻呂を征夷大将軍に任命して東北地方へ派遣し、支配を広げた。
 (3) 唐のおとろえと往復の危険を理由に進言した。(8) アは奈良時代の正倉院, イは室町時代の金閣。
 (10) 平清盛も藤原氏と同様に、自分の娘を天皇のきさきにし、生まれた子どもを次の天皇にして実権を握った。

P17～18 鎌倉時代

- (1) 源頼朝 (2) 守護 (3) 地頭 (4) ①：御恩 ②：奉公 (5) 執権
 (6) 承久の乱 (7) 六波羅探題 (8) 御成敗式目(貞永式目)
 (9) ①：元寇 ②：フビライ・ハン (10) 北条時宗 (11) (永仁の)徳政令
 (12) 後醍醐天皇 (13) 運慶 (14) 平家物語 (15) ①：法然 ②：浄土真 ③：宋西

※ (5) これを執権政治という。(6) の結果、幕府の支配力は東日本だけでなく西日本にまで及ぶようになった。
 (9) 奉公として戦いに参加した御家人は、恩賞の土地がもらえず幕府への不満が高まった。

P19～20 室町時代

(1) 建武の新政	(2) 足利尊氏	(3) 守護大名	(4) 足利義満	(5) 管領	(6) 勘合
(7) ①：琉球	②：中継	(8) 二毛作	(9) ①：定期	②：馬借	③：間
(10) 土倉, 酒屋	(11) 座	(12) 惣	(13) 土一揆	(14) 応仁の乱	(15) 下剋上
(16) 分国法	(17) 金閣	(18) 足利義政	(19) 書院造	(20) 雪舟	
(21) ルネサンス(文芸復興)	(22) 宗教改革	(23) イエズス会	(24) コロンブス		
(25) バスコ・ダ・ガマ	(26) マゼラン	(27) エ	(28) ①：南蛮	②：生糸	③：銀

- ※ (6) 正式な貿易船と海賊活動を行っていた倭寇を区別するために勘合が使われた。(日明貿易または勘合貿易)
 (17) 足利義満のころの文化を北山文化, 足利義政のころの文化を東山文化という。北山文化のときに
 観阿弥・世阿弥親子によって田楽や猿楽は「能」として大成され, 「狂言」は能の合間に演じられた。
 (23) 日本には1549年, フランシスコ・ザビエルが来てキリスト教を広めた。(27) 鹿児島県の種子島。
 (28) 島根県の石見銀山から産出した銀を輸出していた。現在, 石見銀山は世界遺産に登録されている。

P21 安土桃山時代

(1) 織田信長	(2) 楽市・楽座	(3) 豊臣秀吉	(4) 太閤検地	(5) 刀狩
(6) 兵農分離	(7) 狩野永徳	(8) 千利休		

- ※ (3) 豊臣秀吉は, 明の征服を目指して朝鮮に2度出兵したり, キリスト教の宣教師の国外追放を命じたりもした。
 (7) 桃山文化は, 大名や豪商たちの権力や富を背景にした豪華で壮大な文化。出雲の阿国のかぶき踊りも有名。

P21～23 江戸時代

(1) 徳川家康	(2) 外様大名	(3) 武家諸法度	(4) ①：参勤交代	②：徳川家光
(5) 五人組	(6) ①：朱印状	②：朱印船	(7) 絵踏	(8) 島原・天草一揆
(9) オランダ	(10) 朝鮮通信使	(11) ①：備中ぐわ	②：千歯こき	(12) 蔵屋敷
(13) 朱子	(14) ①：松尾芭蕉	②：近松門左衛門	(15) 享保の改革	
(16) 公事方御定書	(17) 目安箱	(18) 百姓一揆	(19) 打ちこわし	
(20) 田沼意次	(21) 寛政の改革	(22) 寺子屋	(23) 異国船打払令	
(24) 大塩平八郎	(25) 水野忠邦	(26) 本居宣長	(27) 解体新書	(28) 伊能忠敬
(29) ①：葛飾北斎	②：歌川広重(安藤広重)	(30) ア→エ→ウ→イ		

- ※ (4) 大名は, 往復の費用や江戸での生活のために多くの出費をしいられ, 経済力が弱められた。
 (6) の結果, 東南アジア各地に日本人が進出し, 日本町がつくられた。(20) 株仲間…商人による同業者の組織
 (21) 昌平坂学問所をつくり, 朱子学以外の学問を禁じたり, 旗本や御家人の借金を帳消しにしたりもした。
 (30) アは1716～45年, イは1841～43年, ウは1787～93年, エは1772～86年

P24 欧米の進出

(1) 権利章典(権利の章典)	(2) ワシントン	(3) 人権宣言	(4) 産業革命
(5) ①：アヘン戦争	②：南京条約	(6) リンカン	

- ※ (5) 清が敗れたことを知った水野忠邦は, 異国船打払令を緩和し, 外国船にまきや水を与えるようにした。

P24 江戸時代末期

(1) ペリー	(2) 日米和親条約	(3) 日米修好通商条約	
(4) アメリカに領事裁判権が認められていたこと。	日本に関税自主権がなかったこと。		
(5) 尊王攘夷運動	(6) 大政奉還	(7) 王政復古の大号令	(8) 戊辰戦争

- ※ (3) 函館, 新潟, 横浜, 神戸, 長崎を開港し, 外国との貿易が始まると, 横浜から大量の生糸が輸出された。

P25～26 明治時代

(1) 五箇条の御誓文	(2) 版籍奉還	(3) 廃藩置県	(4) 学制	(5) 徴兵令
(6) 地租改正	(7) 富国強兵	(8) 富岡製糸場	(9) 文明開化	(10) 福沢諭吉
(11) 岩倉使節団	(12) 自由民権運動	(13) 西南戦争	(14) 自由	
(15) ①：伊藤博文	②：ドイツ(プロイセン)	(16) 天皇	(17) ①：25	②：男子
(18) 陸奥宗光	(19) 甲午農民戦争	(20) 下関条約	(21) 三国干渉	(22) 義和団事件
(23) 日英同盟	(24) 与謝野晶子	(25) ポーツマス条約	(26) 賠償金	(27) 野口英世

- ※ (6) 地租改正反対一揆が起こり、1877年には地租は地価の3%から2.5%に引き下げられた。
 (8) 富岡製糸場のように、欧米から進んだ技術や機械を入れて、近代的な産業を育てる政策を殖産興業という。
 (17) 帝国議会は、衆議院(選挙で選ばれた議員)と貴族院(皇族や天皇が任命した者)の二院制がとられていた。
 (18) 関税自主権は1911年、小村寿太郎が完全回復に成功した。(20) この賠償金で北九州に八幡製鉄所を建てた。

P27 第一次世界大戦

(1) ①：三国協商	②：三国同盟	(2) 1914年	(3) イギリス	(4) 二十一か条の要求
(5) レーニン	(6) シベリア出兵	(7) ①：パリ	②：ベルサイユ条約	(8) ウィルソン
(9) ワシントン会議	(10) 三・一独立運動	(11) 五・四運動	(12) ガンディー	

- ※ (8) 本部はスイスのジュネーブに置かれた。また、提唱国のアメリカは不参加であった。

P28 大正デモクラシー

(1) 米騒動	(2) 原敬	(3) 普通選挙法	(4) 治安維持法	(5) ラジオ放送
---------	--------	-----------	-----------	-----------

P28～29 昭和時代

(1) 世界恐慌	(2) ニューディール政策(新規まき直し政策)	(3) ブロック経済
(4) 五か年計画	(5) ファシズム	(6) 満州事変
(7) 五・一五事件	(8) 国際連盟	
(9) 二・二六事件	(10) 日中戦争	(11) 国家総動員法

- ※ (2) 当時のアメリカ大統領はローズベルト大統領。日本はアメリカへの生糸の輸出が減って打撃を受けた。
 (3) 本国と植民地の貿易を拡大する一方で、それ以外の国の関税を高くする政策のこと。(4) 指導者はスターリン。
 (7) によって政党内閣の時代が終わり、(9) によって軍部は政治的な発言力を強めていった。

P29 第二次世界大戦

(1) ①：1939	②：ポーランド	(2) 日独伊三国同盟	(3) 石油
(4) ①：真珠	②：太平洋	(5) 広島、長崎	(6) ポツダム

- ※ (3) イギリス、オランダ、中国がアメリカに同調し、ABCD包囲陣ができる。

P29～30 戦後

(1) マッカーサー	(2) ①：20	②：男女	(3) 農地改革	(4) 財閥解体	(5) 1947年
(6) 教育基本法	(7) 冷戦(冷たい戦争)	(8) 朝鮮	(9) 自衛隊	(10) サンフランシスコ平和条約	
(11) 日米安全保障条約	(12) 日ソ共同宣言	(13) 高度経済成長			
(14) 石油危機(オイル・ショック)	(15) 日中共同声明	(16) マルタ	(17) バブル		

- ※ (3) 小作農家が減り自作農家が増えた。(5) 日本国憲法によって主権者は天皇から国民にかわった。
 (7) 西側陣営を北大西洋条約機構(NATO)、東側陣営をワルシャワ条約機構という。
 (8) 韓国を助けるためにアメリカ軍などの国連軍が参戦した。アメリカは大量の軍事物資を日本に発注したため、日本経済は不景気から回復し、復興を早めることができた。これを特需景気という。
 (10) このときの日本の首相は吉田茂。沖縄を日本に復帰させたときの首相は佐藤栄作。

公民・解答解説

P31 現代社会と私たち

- (1) グローバル化 (2) 国際分業 (3) ア (4) 少子高齢化 (5) 核家族世帯
 (6) ①：情報リテラシー ②：情報モラル (7) 効率：イ 公正：ア (8) 多数決

- ※ (3) 米はほぼ 100%，イは野菜，ウは肉類，非常に低いエは小麦。日本の食料自給率はカロリーベースで約 38%。
 (4) 少子高齢化が進むと，社会保障を支える現役世代の経済的な負担が大きくなるという問題が起こる。
 (5) 近年は核家族世帯や一人暮らしの単身世帯が増加傾向にある。
 (7) 効率：時間，お金，労力などを無駄なく使う。公正：一人一人を尊重して不当な扱いを受けないようにする。

P31～32 人権と日本国憲法

- (1) モンテスキュー (2) ①：法 ②：立憲 (3) 国民主権，平和主義，基本的人権の尊重
 (4) 象徴 (5) 国事行為 (6) ウ (7) 非核三原則 (8) ①：3分の2 ②：国民投票

- ※ (2) 日本国憲法は，国の最高法規であるので，憲法に違反する法律や命令は無効になる。
 (6) 条約の締結は内閣の仕事。その他は，内閣総理大臣や最高裁判所長官の任命，栄典の授与，国会の召集など。

P32～33 基本的人権と共生社会

- (1) 平等 (2) 男女雇用機会均等法 (3) 男女共同参画社会基本法 (4) バリアフリー
 (5) A：イ B：ウ C：ア (6) ウ (7) ワイマール憲法 (8) 生存権 (9) 団結権，
 団体交渉権，団体行動権 (10) 参政権 (11) 請願権 (12) 請求権 (13) 環境権
 (14) 環境アセスメント(環境影響評価) (15) 自己決定権 (16) インフォームド・コンセント
 (17) ①：知る ②：情報公開 (18) プライバシーの権利 (19) 公共の福祉 (20) 世界人権宣言

- ※ (3) 育児などで退職する人が多い 30 代女性の就業率は，他の年代より低い。 (6) ウは経済活動の自由。
 (10) 参政権には，自分が選挙に立候補できる被選挙権や，最高裁判所の裁判官の国民審査権も含まれる。
 (13) 建物を階段状にして周りの建物の日当たりをさまたげない工夫などがされている。
 (20) 世界人権宣言に法的な効力をもたせるため，1966 年に国際人権規約が採択された。

P34 選挙制度

- (1) 間接民主制(議会制民主主義) (2) ①：普通 ②：秘密 (3) 小選挙区制
 (4) 比例代表制 (5) 一票の格差 (6) ①：与党 ②：野党 (7) 連立政権
 (8) 政権公約(マニフェスト) (9) 世論 (10) メディアリテラシー

- ※ (3) 小選挙区制は，比例代表制に比べて死票が多くなり，少数意見を反映しにくい。
 (4) 現在の日本の衆議院議員の選挙は，小選挙区制と比例代表制を組み合わせた，小選挙区比例代表並立制。

P34～35 国会

- (1) ①：国権 ②：立法 (2) ①：4 ②：30 (3) 衆議院の優越 (4) 常会(通常国会)
 (5) ①：○ ②：3分の2以上 ③：○ ④：両院協議会 (6) 内閣総理大臣 (7) 国政調査権

- ※ (3) 衆議院の方が任期が短く解散もあるため，国民の意見 (4) とより強く結びついていると考えられているから。

常会	毎年1月中に召集される。
特別会	衆議院の総選挙後30日以内に召集される。
臨時会	必要に応じて召集される。
参議院の緊急集会	衆議院の解散中，緊急の必要があるとき，内閣が召集する。

P35 内閣

- (1) ①：国務大臣 ②：国会議員 (2) 閣議 (3) ウ
 (4) 議院内閣制 (5) ①：10 ②：総辞職 (6) 規制緩和

- ※ (3) ウは国会の仕事。その他の内閣の仕事は，法律案の作成，天皇の国事行為への助言と承認など。

P36 裁判所

- (1) ①：控訴 ②：上告 (2) 司法権 (3) 違憲審査 (4) 国民審査
 (5) ①：民事 ②：原告 (6) 検察官 (7) 裁判員制度 (8) 国の権力が集中することを防ぎ

- ※ (1) 裁判を慎重に行い、人権を守るために三審制がとられている。
 (2) すべての裁判官は自らの良心に従って独立して裁判を行い、憲法および法律にのみ拘束される。
 (3) 最高裁判所は、法律などが合憲か違憲かの最終決定権をもっていることから「憲法の番人」と呼ばれる。

P36～37 地方自治

- (1) ①：地方自治 ②：民主主義の学校 (2) 地方分権 (3) ウ (4) 条例
 (5) 直接選挙 (6) 都道府県知事：30歳以上 市町村長：25歳以上 (7) イ
 (8) ①：3分の1 ②：50分の1 (9) 地方交付税交付金 (10) 国庫支出金

- ※ (3) 法律の制定は国会の仕事。 (7) 地方議会と首長は、たがいを抑制し、均衡を保つ関係にある。
 (8) 首長・議員の解職(リコール)は選挙管理委員会に、条例の制定・改廃は首長に請求する。(直接請求権)

P37 消費と流通

- (1) ①：財 ②：サービス (2) ①：消費支出 ②：貯蓄 (3) ケネディ大統領
 (4) 製造物責任法(PL法) (5) クーリング・オフ (6) 流通

- ※ (6) 小売業者などは、商品を生産者から直接仕入れて流通費用の削減を図るなどの流通の合理化に努めている。

P38 生産と労働

- (1) 中小企業 (2) ベンチャー企業 (3) 株式会社 (4) ①：配当 ②：株主総会
 (5) 社会的責任 (6) 労働基準法 (7) ワーク・ライフ・バランス (8) 非正規労働者

- ※ (1) 製造業では出荷額の約50%、従業員数の約70%が中小企業。また、企業は私企業と公企業に分類される。
 (4) 株式会社が倒産した場合、株主(株式を購入した人)は出資した金額以上を負担しなくてよい。(有限責任)

P38～39 価格と金融

- (1) 需要曲線 (2) 均衡価格 (3) ①：供給 ②：需要 ③：下がる (4) ①：減少 ②：上昇
 (5) 独占 (6) ①：独占禁止 ②：公正取引委員会 (7) 公共料金 (8) 間接金融 (9) 発券
 (10) ①：インフレーション ②：デフレーション (11) ①：増やす ②：減らす (12) ①：円安 ②：有利

- ※ (3) 需要量>供給量のときは価格が上がり、需要量<供給量のときは価格が下がる。価格は均衡価格で落ち着く。
 (9) 政府の資金を出し入れするため政府の銀行、銀行へお金の貸し出しをするため銀行の銀行とも呼ばれる。
 (12) 1ドル100円→1ドル110円：円安(輸出増、輸入減)、1ドル100円→1ドル90円：円高(輸出減、輸入増)

P39～40 財政と社会保障

- (1) A：貸金 B：税金 (2) ①：直接 ②：間接 (3) 累進課税 (4) 公債 (5) 社会保障
 (6) ①：不 ②：好 (7) 社会資本 (8) ①：社会保険 ②：公的扶助 ③：社会福祉 ④：公衆衛生

- ※ (2) 消費税は収入に関係なく一定の税率で税を負担するので、所得が低い人ほど所得に占める税金の割合が高い。
 (5) 高齢者の割合が増えているため、年金や医療費など的高齢者の生活を支える社会保障関係費は増加傾向にある。

P40 地球社会

- (1) 安全保障理事会 (2) 拒否権 (3) PKO (4) ①：UNESCO ②：WHO
 (5) 持続可能 (6) ①：京都 ②：パリ

- ※ (1) 国際連合の本部はニューヨーク。 (5) 気候変動枠組条約なども調印された。